

令和〇年〇月〇日

木城町長 様

木城町農業委員会委員推薦書（個人用）

私は、木城町農業委員会委員候補者として、次の者を推薦します。
また、次の同意事項について同意します。

推薦者の詳細等

住 所	木城町大字高城〇〇〇〇番地		
ふりがな	たかじょう たろう		
氏 名	高城 太郎 		
職 業	農 業	連絡先	〇〇-〇〇〇〇

推薦を受ける者

住 所	木城町大字高城△△△△番地		
ふりがな	きじょう まちお		
氏 名	木城 町男		

【同意事項】

私は、農業委員会に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条に基づき、当該推薦・公募期間の中間時及び期間終了時に、この推薦書及び別紙1（連絡先及び住所を除く。）の内容が公表されることに同意します。

推薦を受ける者の詳細

ふりがな	きじょう まちお	自宅	32-0000
氏名	木城 町男	連絡先	携帯 000-0000-0000
住所	木城町大字高城△△△△番地		
職業	農業	生年月日 (年齢)	性別
		昭和〇〇年〇月〇日 (満〇才)	<input checked="" type="radio"/> 男・女
経歴	農業従事 30年		
*記載要領参照	児湯農協理事 3年		
*詳細は別紙2	木城町議会議員 8年		
農業経営の概略	早期水稻 150a、ハウスピーマン 30a 飼料作 50a		
*記載要領参照	繁殖牛 母牛5頭 育成牛1頭		
*詳細は別紙2	(計 230a)		
認定農業者区分	認定農業者で	<input checked="" type="radio"/> ある・ない	
推薦の理由	<p>・選考の際の参考となりますので、推薦者の農業経験や知識、地域内での活動、人格などを踏まえ、詳しく記載してください。</p> <p>○長く農業に従事され、その技術・知識が高く評価できる。</p> <p>○地域活動にも熱心であり、地域からも信頼される人材である。</p> <p>○児湯農協理事も経験されており、農業に関する専門的知識も豊富である。</p> <p>○何事にも積極的に取り組まれ、前向きな発言が期待できる。</p>		

【誓約書兼同意書】

私は、農業委員への推薦を受けると同時に、農業委員会等に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条に基づき、当該推薦・公募期間の中間時及び期間終了時に、この別紙1の内容（連絡先及び住所を除く。）が公表されることに同意します。

令和〇年 〇月〇〇日

推薦を受ける者

氏名(自署)

木城 町男

(印)

推薦を受ける者の【経歴】【農業経営】の詳細

ふりがな	きじょう まちお	
氏名	木城 町男	
経歴	・職歴、農業委員会委員（最適化推進委員を含む）歴、その他農業又は地域活動に関する経歴等を記載してください。 ・農業行政又は農業関係団体の勤務経験、農業関係の教育・研究に携わった経験等があれば記載してください。	
	期間	名称・役職名
	平成〇年 4月 日～現在 年 月 日	農業従事 30年
	平成〇年 5月 1日～平成〇年 4月 30日	児湯農協理事
	平成〇年 5月 1日～平成〇年 4月 30日	木城町議会議員
年 月 日～年 月 日		
資格等	・技術士、普及指導員などの国家資格等の名称及び取得年月日を記載してください。	
	取得年月日	名称・役職名等
	年 月 日	
	年 月 日	
農業経営の状況	経営形態	水稻、露地園芸、施設園芸、畜産、果樹、茶、その他
	総経営面積	230a (田 180a、畑 50a)
	従事者数	4人 (家族 4人、雇用者 人)
	畜産形態	和牛生産、和牛肥育、酪農、養豚、養鶏、その他
	飼育頭羽数	繁殖牛 6頭 (母牛 5頭、育成牛 1頭)
	その他	
抱負	・選考の際の参考となりますので、ご自身の農業経験や知識、地域内での活動などを踏まえ、詳しく記載してください。 ○これまでの農業経験等を活かし、耕作放棄地の解消や担い手などへの農地集積に取り組むなど地域に貢献したい。 ○認定農業者として農地の利用・集積について自ら規模拡大を実践しており、地域の農業者へその経験を伝えるとともに、新規就農者の支援にも積極的に取り組んでいきたい。 ○過去に〇〇地域の方々と〇〇事業と一緒に取組んだ経緯があり、地域住民のご協力をいただきながら、指導力を発揮していく自信がある。	

令和〇年〇月〇〇日

木城町長 様

木城町農業委員会委員推薦書（法人又は団体用）

当団体は、木城町農業委員会委員候補者として、次の者を推薦します。

また、次の同意事項について同意します。

推薦する団体・組織の詳細等

住 所	木城町大字高城△△△△番地
団 体 名 称	農業生産法人 株式会社あまるがわ
ふ り が な	あまる かわすけ
代 表 者 名	代表取締役社長 小丸 川助 印
連 絡 先	TEL 0983-〇〇-〇〇〇〇
構 成 員 人 数	36名
構 成 員 の 資 格	※記載しきれない場合は、定款等の添付でも可
団体の活動目的及び内容	農地の保全、地域の存続、地元から従業員の雇用を図ること、農畜産物の生産コストの低減、生産量の増大により従業員の所得向上を図り地域に貢献すること。

推薦を受ける者

住 所	木城町大字椎木〇〇番地
ふ り が な	きじょう たろう
氏 名	木城 太郎

【同意事項】

当団体は、農業委員会に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条に基づき、当該推薦・公募期間の中間時及び期間終了時に、この推薦書及び別紙1（連絡先及び住所を除く。）の内容が公表されることに同意します。

別紙1

団体が推薦する理由等

推 薦 す る 理 由	当農業法人の理事として認定農家の育成や他地区の法人設立の助言等、農業全般について高い見識を持たれている。木城町の担い手育成及び木城の農業の発展のため活躍が期待できる。	
今回、同時に木城町農地利用最適化推進委員にも推薦して	<input checked="" type="checkbox"/> いる	いない

推薦を受ける者の詳細

ふ り が な	きじょう たろう	連絡先	自宅 32-0000 携帯 090-0000-0000
氏 名	木城 太郎		
住 所	木城町大字椎木〇〇番地		
職 業	農 業	生年月日 (年齢)	性 別
		昭和〇年〇月〇日 (満〇才)	<input checked="" type="checkbox"/> 男・女
経 歴	農業従事 19年		
*記載要領参照	農業生産法人 株式会社あまるがわ 勤務 11年		
*詳細は別紙2			
農業経営の概略	畜産 (繁殖牛50頭、肥育牛100頭)		
*記載要領参照	経営面積 300a		
*詳細は別紙2			
認 定 農 業 者 区 分	認定農業者で	<input checked="" type="checkbox"/> ある	・ ない

【誓約書兼同意書】

私は、農業委員への推薦を受けると同時に、農業委員会等に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条に基づき、当該推薦・公募期間の中間時及び期間終了時に、この別紙1の内容（連絡先及び住所を除く。）が公表されることに同意します。

令和〇年 〇月〇〇日

推薦を受ける者

氏名

木城 太郎



推薦を受ける者の【経歴】【農業経営】の詳細

ふりがな	きじょう たろう	
氏名	木城 太郎	
経歴	・職歴、農業委員会委員（最適化推進委員を含む）歴、その他農業又は地域活動に関する経歴等を記載してください。 ・農業行政又は農業関係団体の勤務経験、農業関係の教育・研究に携わった経験等があれば記載してください。	
	期間	名称・役職名
	平成〇年4月1日～平成〇年3月31日	農業従事
	平成〇年4月1日～平成〇年3月31日	農業法人（株）おまるがわ 勤務
	平成〇年4月1日～現在 年 月 日	農業従事 19年
年 月 日～年 月 日		
資格等	・技術士、普及指導員などの国家資格等の名称及び取得年月日を記載してください。	
	取得年月日	名称・役職名等
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
農業経営の状況	経営形態	水稻、露地園芸、施設園芸、畜産 果樹、茶、その他
	総経営面積	300a (田 m ² 、畑 300a)
	従事者数	4人 (家族 4人、雇用者 人)
	畜産形態	和牛生産 和牛肥育、酪農、養豚、養鶏、その他
	飼育頭羽数	繁殖牛50頭、肥育牛100頭
	その他の	飼料作 300a
抱負	・選考の際の参考となりますので、ご自身の農業経験や知識、地域内の活動などを踏まえ、詳しく記載してください。 ○これまでの農業経験等を活かし、耕作放棄地の解消や担い手などへの農地集積に取り組むなど地域に貢献したい。 ○認定農業者として農地の利用・集積について自ら規模拡大を実践しており、地域の農業者へその経験を伝えるとともに、新規就農者の支援にも積極的に取り組んでいきたい。 ○過去に〇〇地域の方々と〇〇事業に一緒に取組んだ経験があり、地域住民のご協力をいただきながら、指導力を発揮していく自信がある。	

様式第3号（第5条関係）

記入例

令和〇年〇月〇〇日

木城町長 様

木城町農業委員会委員応募申込書

私は、木城町農業委員会委員候補者として、次のとおり応募します。
応募する者の詳細

ふりがな	きじょう じろう	連絡先	自宅 32-0000
氏名	木城 次郎		携帯 090-0000-0000
住所	木城町大字高城〇〇番地		
職業	農業	生年月日（年齢）	性別
		昭和〇年〇月〇日（満〇才）	男 女
経歴	農業従事 30年		
*記載要領参照	児湯農協理事 2年		
*詳細は別紙	木城町農業委員 11年		
農業経営の概略	早期水稻 300a、ハウスピーマン 50a		
*記載要領参照			
*詳細は別紙			
認定農業者区分	認定農業者で	ある	・ ない
同時応募の状況	今回、同時に木城町農地利用最適化推進委員にも応募して	いる	・ いない

【誓約書兼同意書】

私は、農業委員会等に関する法律第9条第2項及び同法施行規則第6条に基づき、当該推薦・公募期間の中間時及び期間終了時に、この応募書の内容（連絡先及び住所を除く。）が公表されることに同意します。

令和〇年〇月〇〇日

氏名 木城 次郎

印

応募する者の【経歴】【農業経営】の詳細

ふりがな	きじょう じろう	
氏名	木城 次郎	
経歴	・職歴、農業委員会委員（最適化推進委員を含む）歴、その他農業又は地域活動に関する経歴等を記載してください。 ・農業行政又は農業関係団体の勤務経験、農業関係の教育・研究に携わった経験等があれば記載してください。	
	期間	名称・役職名
	平成〇年 4月 1日～現在 年 月 日	農業従事 30年
	平成〇年 4月 1日～平成〇年 3月 31日	児湯農協理事
	平成〇年 7月 20日～現在 年 月 日	木城町農業委員
年 月 日～年 月 日		
資格等	・技術士、普及指導員などの国家資格等の名称及び取得年月日を記載してください。	
	取得年月日	名称・役職名等
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
農業経営の状況	経営形態	水稻、露地園芸、施設園芸 畜産、果樹、茶、その他
	総経営面積	350a (田 350a、畠 a)
	従事者数	4人 (家族 4人、雇用者 人)
	畜産形態	和牛生産、和牛肥育、酪農、養豚、養鶏、その他
	飼育頭羽数	
	その他の	
応募の理由	・選考の際の参考となりますので、ご自身の農業経験や知識、地域内での活動などを踏まえ、詳しく記載してください。 〇これまでの農業経験等を活かし、耕作放棄地の解消や担い手などへの農地集積に取り組むなど地域に貢献したい。 〇認定農業者として農地の利用・集積について自ら規模拡大を実践しており、地域の農業者へその経験を伝えるとともに、新規就農者の支援にも積極的に取り組んでいきたい。 〇過去に〇〇地域の方々と〇〇事業と一緒に取組んだ経験があり、地域住民のご協力をいただきながら、指導力を発揮していく自信がある。	